



「算数の授業づくりを考える会」



～ 第6回学習会のお知らせ

第1部 実践報告 (13:30～)

報告者 芳賀 雄大 先生 (大崎市立岩出山小学校)

現在、5年生を担当なさっている芳賀先生。今年の実践の中から一つ、模擬授業形式で報告して下さる予定です。報告を基に、学び合いたいと思います。

第2部 講演 (14:30～)

講師 瓜生 等 先生 (宮城教育大学副学長)

瓜生先生の御専門は解析学で、特に微分方程式の解の定性的な性質についての研究をされているそうです。また、今年度限りで宮城教育大学を退官されます。

今回は、瓜生先生が担当されていた一般市民向けの数学講座の内容を中心に、お話していただく予定です。瓜生先生の楽しい数学のお話を通して、きっと算数の見方も変わるのではないかと思います。ぜひ、御参加ください。

本会は、学校の枠を越え、先生方と算数の授業について考え、共に学び合う場をつくりたいという思いから発足したものです。月に1回程度、定例会を開き、仲間と一緒に教材研究をしたり授業づくりの悩みについて話し合ったりしています。

ぜひ、算数の授業づくりについて一緒に学びませんか。御参加をお待ちしています。

日時 2018年3月24日(土)
13:30～16:00

参加費 無料

場所 宮城教育大学附属小学校 (多目的教室1)

〇お申し込み・お問い合わせ先

三井 雅視 (宮城教育大学附属小学校)

【TEL】022-234-0318 【Mail】m-mitsui@fu-syou.miyakyo-u.ac.jp

※当日参加も歓迎しますが、資料を準備する都合上、事前にメール等でお申し込みいただくと幸いです。